

年度・回数		講師 敬称略	タイトル	場所	参加者数
1993年	第1回 4月10日	Lilli Ann	MARVIN & Lilli Ann K.ROSENBERGご 夫妻を囲んで	INAX銀座ショールー ム8階 Public Space	41
	第2回 3月12日	全 龍福	漆を語る	目黒雅叙園	
1994年	第3回	Dr. アナリザ・ モリーニ	イタリアの居住環境と女性建築技術者を語 る	星稜会館	
	第4回 2月26日	Dr.Elizabeth Laverick OBE 近藤次郎他	産業研究会第3回国際シンポジウム FOR TOMMOROW—世界の中の日本の 女性科学者・技術者	野口英世記念館 共催:日本女厳術者 フォーラム、日本婦人 科学の会、工技院女性 歌者の会、農水省女性 研究者有志	185 内9
	第5回 10月22日	鈴木成文、キ ム・ジンエ、 キム・インス ク、池淳、 キム・ボク スー、小谷 部、 小川、中島、 松川、飯島、	日韓交流の会シンポジウム 家族・住まい・ 社会 —明日のすまいを考える—	氷川会館	
1995年	第6回 3月18日	杉山知之	デジタルメディアの世界をさぐる	デジタルハリウッド株式 会社	28
	第7回 7月16日	マレラ・ヘレ ハーゲン	オランダのランドスタット地域と住宅問題	芸術劇場	
	第8回 11月4日	デボラ・ デイスノー	映画づくり・空間づくり	子どもの城	
1996年	第9回 1月7日	小川信子	韓日交流シンポジウムの報告	中野サンブラザ	
	第10回 7月27日	五島聖子	ランドスケープの役割と現代の傾向	東京芸術劇場	30
	第11回 11月30日		1998 UIFA JAPON 日本大会開催に向け て—UIFA ハンガリー大会報告会—	新宿オゾン	
1997年	第12回 3月20日	キャロル・マ ンク	日本における建築家のインターナショナル チーム の活動—1998年UIFA日本大会に向けて	ECOとしま(豊島区立 生活産業プラザ)	
	第13回 8月23日	チャンドリカ・ ナワラットナ ラージャ	スリランカの建築と歴史 スリランカ大使夫人の チャンドリカ・ナワラットラージャさんのお 話	オカムラ ショールーム	40
	第14回 11月15日	中村陽子	40歳をすぎでの海外留学 —会員中村陽子さんのイギリスAAスクール 留学体験のお話	オカムラ ショールーム	
1998年	第14回 3月14日	ジルケ・ フォートク、六 反田千恵	ジルケ・フォートクさん・六反田千恵さんが 語る「ドイツのまち・日本のまち」 <都市 と環境>編	オカムラ インテリア館	22
	第15回 5月9日	高橋元	コーポラティブハウスだからこそできる環境 共生住宅	けんぼプラザ	34
	第16回 7月11日	渡 和由	チャーミングな建築 —自然環境とやわらかく共生する持続可能 な建物—	国立オリンピック記念青 少年総合センター国際 交流館	

年度・回数	講師 敬称略	タイトル	場所	参加者数
-------	-----------	------	----	------

1999年	第17回 3月27日	吉野泰子	中国黄土高原緑化計画におけるヤオトン 住居の環境調査と近代化に関する試み— 日中共同調査結果報告—	けんぽプラザ	
	第18回 7月31日	マニュエル・ タルディッツ	国境をこえて—みかんぐみの設計作法と建 築	国立オリンピック記念青 少年総合センター国際 交流館	22
	第19回 10月30日	小澤紀美 子。長島キャ サリン・岩村 マグダレー ナ	「子どもと環境フォーラム」—日本・イギリス・ ドイツ 五感に触れる体験を大切に		
2000年	第20回 2月18日	遠藤 楽	F. L. ライトと明日館	けんぽプラザ	29
	第21回 8月26日	松川 淳子	トルコ大地震から1年 —被災地はどう変わったか—	けんぽプラザ	
	第22回 11月13日	川西 美沙	みることとみえること—ドイツ児童文学から 見た内面の世界と外面の世界—	けんぽプラザ	
2001年	第23回 3月10日	伊藤 哲夫	ウィーンの都市と建築 —歴史の流れの中で—	新日鉄代々木センター	
	第24回 4月21日	高根 澄子 西野雄一郎	モンテッソーリ幼児教育のお話と 横浜モンテッソーリ幼稚園見学	横浜モンテッソーリ 幼稚園	32
	第25回 5月26日	谷澤由紀子	ウィーンに咲いた花—ハプスブル家最後の 皇妃エリザベートの美の世界—	けんぽプラザ	
	11月24日	UIFA第13回ウィーン世界大会からの報告—シュロス・ウイ ルヘルミネンブルグからザルツブルグへ—	国立オリンピック記念青少 年総合センター国際交流棟	24	
2002年	第26回 2月16日	一番ヶ瀬 康子	モンゴルの福祉事情	けんぽプラザ	30
	第27回 5月31日	南迫 哲也	明日館のライト —南迫哲也先生によるお 話しと見学—	自由学園明日館	29
	第28回 2月8日	谷川 正巳 2003年	日本のライト —記憶と記録の間—	自由学園明日館	16
2003年	第29回 3月22日	稲富 昭	目と手としての建築	自由学園明日館	
	第30回 11月29日	井上 裕	これからの高齢者住宅とグループホーム— 北欧・英国に学ぶ終の棲家—	自由学園明日館	29
	第31回 2月7日	グスタフ・スラン デル2004年	施設ケアから在宅ケアへ—理論と実践—	けんぽプラザ	28
2004年	第32回 7月17日	三宅 理一	フランス文化の多様性と都市再生	女性と仕事の未来館	19
	第33回 11月27日	UIFA第14回トゥールーズ世界大会からの報告	女性と仕事の未来館	21	
	第34回 3月26日	平川良信 2005年	環境先進国デンマークと日本	女性と仕事の未来館	15
2005年 年間テー マ 環境	第35回 6月4日	中村真珠	スマトラ沖地震の復興プロセスに学ぶ	国立オリンピック記念青 少年総合センター 国 際交流棟	40
	第36回 8月7日	ブリジット・ラ イヒマン	水の都市ベルリンの雨水利用と生活(雨水 東京国際会議の一環として企画)	すみだ環境ふれあい館 交流ルーム	23
	第37回 3月11日	西條一止 2006年	自然とともに生きる」 —健やかな 日々のために—	新宿鍼灸柔整専門学 校 3階大講義室	31
年度・回数	講師 敬称略	タイトル	場所	参加 者数	
2006年	第38回 10月29日	シェスティン・シェ ーネッケル/イン グラ・ブロンベリ ー	スウェーデンにおける建築界の女性 —私の仕事・暮らし・住まい—	女性と仕事の未来館	

	第39回 12月9日	小川信子 藤井恵美	陶器の街・スウェーデン・グスタブスベリーの歴史・保存・再生	スウェーデン大使館 オーデトリウム	
	第40回 2月17日	定行まり子 2007年	子どもにとっての住まい・まちづくり ードレスデンの取り組みからー	日本女子大学 百年館 低層棟701号室	
2007年 年間テーマ ルーマニア	第41回 8月25日	小松義夫	ドナウ川とルーマニア ー歴史と民族の多様性ー	国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟	
	第42回 9月15日	太田邦夫	ルーマニアの建築 ーその伝統的手法と歴史的背景ー	女性と仕事の未来館	
	第43回 2月9日	UIFA第15回ルーマニア世界大会からの報告 2008年		女性と仕事の未来館	
2008年 年間テーマ 「アジア」	第44回 9月6日	白井宏昌	象徴の構築とサステナビリティ ーオリンピック都市、北京&ロンドンから学ぶことー	新日鉄 代々木倶楽部	
	第45回 12月6日	篠崎 正彦	世界遺産ベトナム・ホイアンのまち並み保存と生活の変化	東洋大学白山校舎	
	第46回 3月7日	山田 幸正 2008年	インド圏のイスラーム建築 ーヒンドゥ文化の中に咲いたイスラームー	首都大学東京 南大澤キャンパス	
2009年 年間テーマ 韓国	第47回 9月26日	富井 正憲	漢城、京城、ソウル 3時代の建築	神奈川大学 16号館	
	第48回 11月28日	原田 美佳	韓国の生活と文化	駐日韓国大使館 韓国文化院	
	第49回 3月6日	パネル ディスカッション 2010年	韓国の現代文化ー若者に聞くー 榎本直信・趙晟恩・宋由貞・李東昱	成城大学 8号館8階 832室	
2010年	第50回	朴 贊弼	環境をデザインする	法政大学市ヶ谷校舎 ポアソナードタワー 25階	
	第51回 11月27日	UIFA会員の報告	2011 UIFA SEOUL 報告会	新日鉄 代々木倶楽部	
	第52回 7月23日	柳沢 要 326東日本大震災で延期	未来の学校建築を考える ー海外の教育改革と学校建築の潮流ー 内田洋行ビル見学会	㈱内田洋行新川本社 ビル【ユビキタス協創広場 CANVAS】	
2011年 災害 環境	第53回 9月27日	ソランジュUIFA会長を迎えて UIA (国際建築家会議) 日本大会で来日のソランジュ会長 他海外からのUIFA会員との交流会 海外招待客10名 (通訳1名含む)		銀座・四万十川 (土佐料理)	31名 ゲスト 10名
	第54回 11月26日	UIFA会員の報告	東日本大震災後ー今私たちに何ができるか いままでとこれからー	㈱経済調査会・4階 大会議室	
	第55回 2月18日	倉阪秀史 2012年	持続可能な社会におけるデザイナーの役割 ー再生可能エネルギー基盤の経済に向けてー	旭硝子 (AGC) studio 2階・会議室	

2012 環境 モンゴル	第56回 9月8日	宿谷昌則	第一部:見学会 小金井市環境配慮住宅型研修施設 第二部:講演会 「人の住まいと環境技術」～身の丈にあった建築技術・デザインとはなんだろうか～	第三部 左記施設見学の後、 第四部 講演会:東京都立科学技術高校会議室	36名 37名 +α
	第57回 12月22日	八尾 廣	『モンゴル建築・都市最新事情』ー急速な経済発展のもと、壮言で何が起きているか	東大駒場ファカルティ・ハウス セミナー室	
	第58回 3月2日	金岡秀郎 2013年	モンゴルのコスモス ーゲルと大地とモンゴル人ー	旭硝子 (AGC) studio 2階・会議室	38名
年度		講師 敬称略	タイトル	場所	参加者数

2013 年間 テーマ モンゴ ル	第59回 11月30日	UIFA会員 の報告	第17回UIFA モンゴル大会報告会	日本大学5号館2階524 号室	
	第60回 3月8日	竹沢 えり子 2014年	街がつくった「銀座のルール」～銀座には なぜ超高層ビルがないのか～(銀座街づく り会議、銀座デザイン協議会事務局長)	旭硝子(AGC) studio 2階・会議室	25 名?
2014 年間テー マ 米・ ヴァージ ニア	第61回 11月15日	稲富 昭	大都市と人間～ヴァージニア工科大学とグ ロピウス～ 教会内の見学も実施(教会関 係者による)	淀橋教会 インマヌエル礼拝堂	40名
	第62回 3月28日	小林克弘 2015年	ニューヨークの発展史と現在の動向	首都大学東京(南大沢) 9号館2階226室	
2015 年間テー マ 米・ ヴァージ ニア	第63回 7月4日	遠藤 現	「Fallingwater&Kentuck Knob—ライトの 落水荘とユーズニアンハウス—」	自由学園・明日館大教 室「タリアセン」	
	第64回 10月24日	UIFA会員 の報告	第18回UIFA アメリカ大会報告会 ヴァージニア工科大学にて開催	日本大学5号館(神田駿 河台)2階524号室	
2016	第65回 11月26日	伊礼 智	沖縄の外部空間から学ぶ	旭硝子(AGC) studio 2階・会議室	40
	第66回 3月25日	芹澤隆子 2017年	—オーストラリアの介護施設に見る— 「ダイバーショナルセラピー」	日本大学5号館(神田駿 河台)2階524号室	28

2017	第67回 11月11日	柘野俊明	庭と建築	田島ルーフィング(株)東 京ショールーム「Elab(エラ ボ)」	35
	第68回 2018年 3月19日	陣内秀信・ 久染健夫・ 佐藤哲章・ 松川淳子	水辺のまち—世界・東京そして江東	江東区深川江戸資料館2 階小劇場	224